

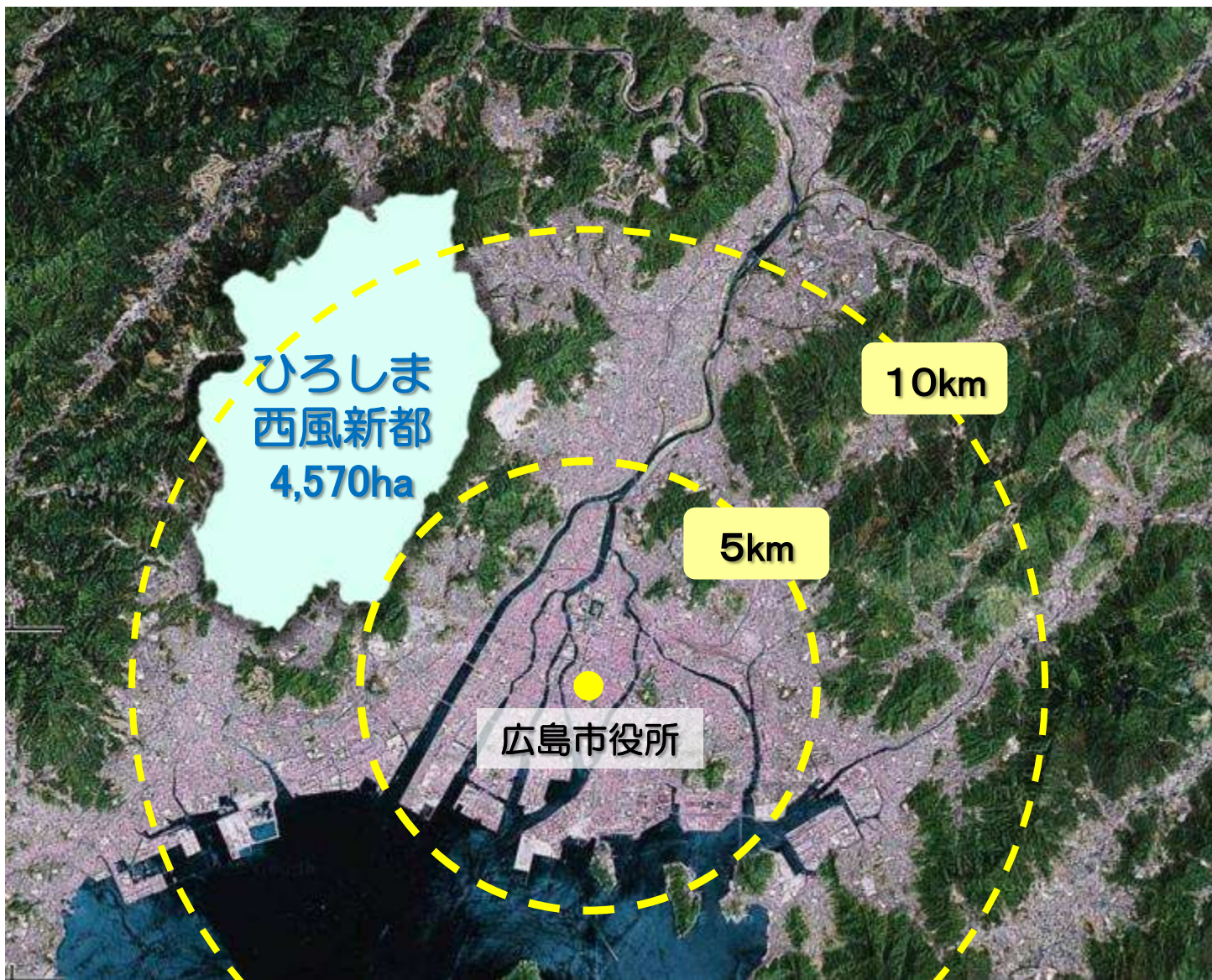
ひろしま西風新都都市づくり 全体計画の見直しについて

2012年8月1日

広島市都市整備局西風新都整備部



1 ひろしま西風新都について



「住み、働き、学び、憩う」機能を備えた新たな都市拠点の形成

広島市全体の均衡ある発展に寄与する区域として「住み、働き、学び、憩う」という複合機能を備えた新たな都市拠点の形成を進める。

自然環境等と調和した人間性豊かな都市の形成

自然環境や田園環境との調和を図るとともに、これらの地域の特性やコミュニティのつながりを生かしながら、安らぎのある人間性豊かな都市の形成を進める。

年月	出来事
昭和46年3月(1971年)	広島圏都市計画区域における市街化区域及び市街化調整区域が決定
昭和46～50年 (1971～1975年)	開発事業者による沼田・石内地区の用地買収が進展
昭和50年5月(1975年)	沼田・石内地区について、関連公共施設の未整備を理由に、広島県が開発を凍結
昭和55年4月(1980年)	広島市が政令指定都市に移行
昭和61年5月(1986年)	「広島西部丘陵都市建設基本計画」を策定(開発凍結の解除) [計画対象区域約3,840ha(計画開発地区約1,250ha)]
平成元年11月(1989年)	「広島西部丘陵都市建設実施計画」を策定 [計画対象区域約4,570ha(計画開発地区約1,100ha)]
平成元年11月(1989年)	広島市と開発事業者の間で広島西部丘陵都市建設実施計画を踏まえた「広島西部丘陵都市の建設に関する覚書」を締結

都市建設の経緯(続き)



年月	出来事
平成5年4月(1993年)	広島広域公園(陸上競技場・補助競技場・第一球技場・第二球技場)が開園
平成5年5月(1993年)	広島西部丘陵都市建設実施計画の一部見直し ・計画開発地区を5地区追加[9地区約1,100ha⇒14地区約1,400ha]等
平成6年4月(1994年)	広島市立大学が開学 [国際学部、情報科学部、芸術学部]
平成6年8月(1994年)	新交通システム(アストラムライン)が開業 [本通駅～広島広域公園前駅 延長18.4キロメートル 21駅]
平成6年10月(1994年)	「第12回アジア競技大会広島1994」が広島広域公園を主会場として開催
平成7年4月(1995年)	「西部丘陵都市」に代えて「西風新都」を正式名称として使用開始
平成8年10月(1996年)	「第51回国民体育大会ひろしま秋季大会」、「第32回全国身体障害者スポーツ大会おりづる大会ひろしま」が広島広域公園を主会場として開催

都市建設の経緯(続き)

年 月	出 来 事
平成10年10月(1998年)	広島県運転免許センターがオープン
平成12年1月(2000年)	中講土地区画整理事業完了
平成13年7月(2001年)	広島西風新都ICの供用開始
平成13年10月(2001年)	広島西風新都線(広島高速4号線)の供用開始
平成16年1月(2004年)	都市センター地区土地区画整理事業(市施行)の中止を決定
平成18年3月(2006年)	梶毛ダム(本體工)が完成
平成20年2月(2008年)	「ひろしま西風新都都市づくり推進プラン」を策定

都市づくりの推進体制

